



資料提供（教育庁）

2024年3月28日

企業版ふるさと納税（人材派遣型）に係る人事交流協定締結式の実施について

アクモス株式会社と茨城県教育委員会は、企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用し、下記1のとおり人事交流を行います。（本県では2例目、教育庁では初の取組）
つきましては、下記2のとおり人事交流協定締結式を実施しましたので、お知らせいたします。

記

1 企業版ふるさと納税（人材派遣型）を活用した人事交流の概要

- （1）対象者 アクモス株式会社 椎木菜穂子氏（任期付職員として採用）
- （2）期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- （3）寄附活用事業 教育情報ネットワーク事業（教育データ利活用業務等）

2 締結式の概要

- （1）日時 2024年3月27日 13時～
- （2）場所 県庁22階 教育長室
- （3）出席者 アクモス株式会社 清川代表取締役社長、椎木菜穂子氏
茨城県教育委員会 森作教育長 等
- （4）内容 人事交流協定締結、写真撮影

※1 教育データ利活用業務について

GIGAスクール構想により1人1台端末が整備され、端末を使用した学習が急速に普及し生徒の学びに関するデジタルデータの利活用が可能であることから、それらのデータを基にきめ細かな指導が実施できるよう生徒の学校情報をまとめ可視化するダッシュボードを構築します。（2024年度から中高一貫校等で実践研究を実施）

※2 企業版ふるさと納税制度について

以下のホームページをご覧ください。

- ・「企業版ふるさと納税（人材派遣型）」（政策企画部計画推進課）

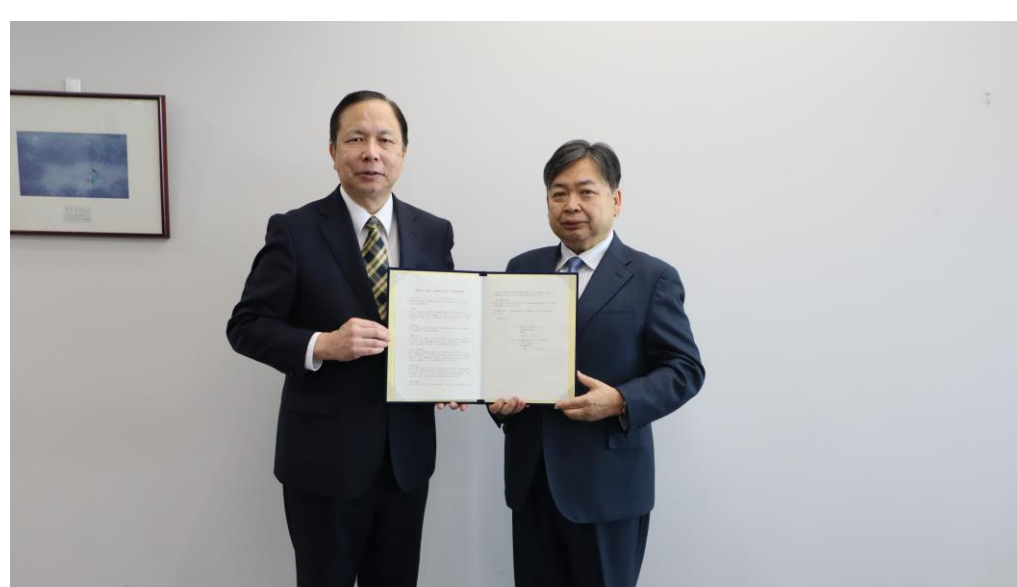
<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/keikaku/chiho/jinzaigata.html>

3 当日の主な発言要旨

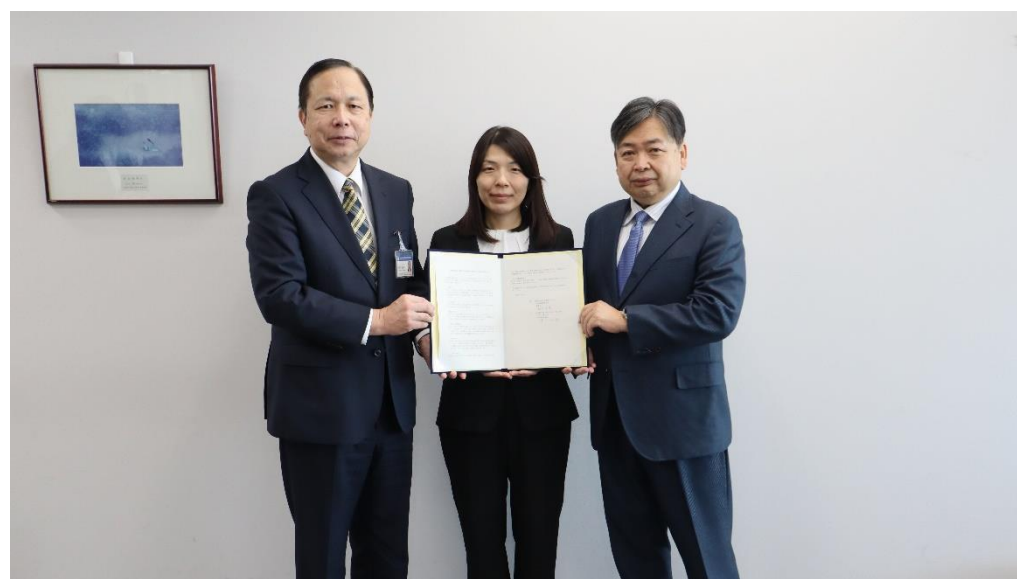
森作教育長	<ul style="list-style-type: none">・GIGA スクール構想により1人1台端末の活用が進み、デジタルドリル等の学習結果データ等もデジタル化された。個に応じた学びを推進するためには教育データの分析、活用が必要。・膨大な教育データの利活用には、高度なITスキルを持った人材が不可欠。今回の人事交流により、そのような人材を受け入れることができ、データ利活用を力強く前進されるものと期待している。
-------	---

清川社長	<ul style="list-style-type: none"> ・当社アクモスはIT企業としての強みを生かし、膨大な教育データの利活用が実現できるようシステムエンジニアの派遣という形でご支援する。 ・茨城県に縁をもつ社員が多数在籍する当社にとって、光栄であり精一杯の協力をさせて頂く。
------	---

4 協定締結時の様子



左から森作教育長、清川社長



左から森作教育長、椎木氏、清川社長

【問合せ先】

- 寄附活用事業に関すること
教育庁学校教育部教育改革課 ICT教育推進室 益子
電話 029-301-5308
- 企業版ふるさと納税制度に関すること
政策企画部計画推進課公民連携デスク 御園生
電話 029-301-2523